

「総合リハビリテーション」第13巻 総目次

1985年（第1号～第12号）

数字は通巻頁数，（ ）は号数

〔巻頭言〕

昭和60年代展望……………村上 恵一……	3(1)
身体障害者福祉法とリハビリテー ション……………稗田 正虎……	85(2)
リハビリテーション医学における 治療……………博田 節夫……	163(3)
心疾患のリハビリテーション……………新谷 博一……	249(4)
ダーウィニズムとリハビリテーシ ョン……………高橋 勇……	329(5)
妄言であるといわれるならば幸い である……………御巫 清允……	407(6)
随意運動と運動学習……………眞野 行生……	487(7)
難病との出会い……………松家 豊……	567(8)
脳性麻痺療育の進歩……………深瀬 宏……	655(9)
難病とリハビリテーション……………村上 慶郎……	741(10)
リハビリテーション医の役割……………吉村 理……	821(11)
ノーマリゼーションの為に……………渡辺 誠介……	905(12)

〔特集〕

<神経心理学>

神経心理学序説……………大橋 博司……	5(1)
神経心理学のリハビリテーシ ョンへの応用……………鹿島 晴雄……	11(1)
神経心理学における 最近の2, 3 の基本的問題をめぐって：脳 のエコロジー，Broca 領野と 中心回の失語学的意義，非流 暢性の概念……………浜中 淑彦……	19(1)
失語症への神経心理学的アプ ローチ……………笹沼 澄子……	29(1)

<姿勢調節>

立位姿勢の調節機構……………渡辺 悟……	87(2)
運動失調における姿勢調節……………眞野 行生……	95(2)
脳卒中後片麻痺の姿勢調節 ……………森田 秀明・緒方 甫	

浅山 滉・今村 義典… 101(2)

脳性麻痺の姿勢調節：身体動揺と

足部微調節……………月村 泰治… 109(2)

脊柱側彎症の姿勢調節……………山本 博司… 117(2)

<整形外科治療における最近の進歩>

整形外科治療における 最近の進

歩：はじめに……………大井 淑雄… 165(3)

脊柱側彎症の手術療法

……………北原 宏・井上 駿一… 167(3)

変形性股関節症……………黒木 良克… 177(3)

腰椎椎間板ヘルニアの治療におけ

る最近の進歩……………大井 淑雄… 183(3)

頸部脊髄症……………平林 洌・横井 正博… 191(3)

膝内障の診断と治療

……………腰野 富久・近藤 邦明… 197(3)

<対談>整形外科治療における最

近の進歩……………天児 民和・大井 淑雄… 202(3)

<老人痴呆とリハビリテーション>

老年期痴呆に関する最近の知見

……………阿部 隆志・東儀 英夫… 251(4)

頸動脈血流と知的精神機能

……………米本 恭三・青木 治人

小林 一成・吉村 正藏… 259(4)

脳卒中のリハビリテーションと老

人痴呆……………三島 博信・前田 守… 265(4)

大腿骨頸部骨折のリハビリテーシ

ョンと老人痴呆

……………水島 繁美・岩倉 博光… 271(4)

痴呆老人のデイケア……………矢内 伸夫… 277(4)

<施設の再検討>

肢体不自由児施設からみた療育事

業の現状と問題点：今後の施

設体系の発展に思いをよせて

……………高橋 孝文… 331(5)

身体障害者更生援護施設……………今田 拓…	337(5)
身体障害者更生相談所について： その役割と展望 ……………澤村 誠志・黒田大治郎…	343(5)
リハビリテーションにおける保健 所の役割……………伊藤 利之…	353(5)
特別養護老人ホームの今後の在り 方……………横山 巖…	359(5)
 <精神薄弱児のリハビリテーション>	
精神遅滞の成因と臨床像 有馬 正高・田中 晴美・工藤 英昭…	409(6)
精神薄弱児の運動発達……………池田由紀江…	417(6)
精神薄弱児の社会的リハビリテー ション：通園施設を中心に…佐々木正美…	425(6)
重度自閉症児のリハビリテーシ ョン……………武村 一郎…	431(6)
精神薄弱者のリハビリテーシ ョン ：当事者団体の立場から……………皆川 正治…	435(6)
 <四肢麻痺>	
四肢麻痺の特集にあたって……………緒方 甫…	489(7)
リハビリテーション医の立場から みた四肢麻痺……………伊藤 良介・安藤 徳彦…	491(7)
整形外科の立場からみた四肢麻痺 ……………新宮 彦助…	497(7)
泌尿器科の立場からみた四肢麻痺 岩坪 暎二・岩川愛一郎・古賀 寛史…	503(7)
小児療育の立場からみた四肢麻 痺，とくに頸髄障害に起因し たものを中心として……………井沢 淑郎…	509(7)
 <リハビリテーション看護>	
リハビリテーション看護の理想と 現実……………三好 正堂…	569(8)
総合病院におけるリハビリテーシ ョン看護：行動科学的アプロ ーチ……………大橋 正洋…	571(8)
病院から地域へ：看護の立場から 見た脳卒中患者の退院指導 ……………諸伏 悦子・近 千恵子 中家百合香・伊佐地 隆…	577(8)
頸髄損傷患者のリハビリテーシ ョン看護 小川 英子・満留 弘美・宮原 和子 伊東 敦子・永田 雅章……………	587(8)

脳性麻痺児に対する看護婦の役割 江口壽榮夫・又川なつみ・山本 光子 隅田 芳恵・津野 福江・吉岡 征子 正木 菊枝……………	593(8)
慢性関節リウマチ患者に対するリ ハビリテーション看護……………石堂 洋子…	599(8)
呼吸器疾患のリハビリテーシ ョン における看護 伴内 勝子・小野田育代・角田 靖江 斎藤 京子・栗原 典子・寺田 静子 古賀 良平……………	605(8)
 <障害者の生活関連用具>	
生活関連動作とその道具 ……………大川 嗣雄・入村 文子…	657(9)
環境制御装置について……………畠山 卓朗…	663(9)
肢体障害者用コミュニケーシ ョン・エイドの開発現況 奥 英久・相良 二郎・古田 恒輔…	669(9)
移乗用機器……………市川 洸…	677(9)
市販されている生活関連用具 ……………東嶋美佐子・古米 幸好…	683(9)
 <末梢循環障害>	
総 論……………三島 好雄…	743(10)
末梢血管疾患と病態生理 安田 慶秀・佐久間まこと・田辺達三…	747(10)
末梢循環障害の治療……………江里 健輔…	755(10)
血管原性切断のリハビリテーシ ョン：その過程における問題点 の検討……………大川 嗣雄・水落 和也…	763(10)
末梢循環障害による切断：特に末 梢循環障害の切断術について 吉村 理・林 克二・長尾 竜郎…	767(10)
 <脳卒中のリハビリテーション>	
特集にあたって……………横山 巖…	823(11)
脳卒中のリハビリテーション：日 米両国の比較—入院期間と機 能回復を中心に ……………千野 直一・村上 信 木村 彰男・斎藤 正也…	825(11)
脳卒中のリハビリテーションと正 常圧水頭症……………千葉 康洋…	831(11)
脳卒中後片麻痺のリハビリテーシ ョンへの関節運動学的アプロ	

ーチの応用……………博田 節夫…	837(11)
非右利きの失語症の特徴	
……………竹内 愛子・河内 十郎…	845(11)
＜リハビリテーションにおける国際協力＞	
リハビリテーションにおける国際	
協力—特に RI と '88年東京	
会議を中心に……………太宰 博邦…	907(12)
義肢装具領域における国際協力：	
ISPO（国際義肢装具連盟）と	
1989年世界大会日本開催を中	
心に……………澤村 誠志…	911(12)
＜アジア地域との国際協力＞	
義肢・装具技術者研修会……………初山 泰弘…	917(12)
職業リハビリテーションセンタ	
ー……………武間謙太郎…	921(12)
タイ・労災リハビリテーション	
センター・プロジェクトへの	
協力……………松井 亮輔…	925(12)
特殊教育について……………今井 秀雄…	929(12)
＜鼎談＞リハビリテーション医学	
分野における国際協力の過去	
と現在	
上田 敏(司会)・横山 巖・大川 嗣雄…	932(12)

〔研究と報告〕

起立動作開始前にみられる Silent	
period の出現率とその持続時	
間について：健常人と片麻痺	
患者との比較	
平上二九三・香月 達也・西林喜代美	
石黒由利子・永富 史子・伊勢 真樹	
小野 仁之・平田 敏彦……………	35(1)
変形性股関節症の動的立位平衡能	
……………伊藤不二夫・木山 喬博	
大西 昇・土屋 和夫……………	125(2)
頸髄損傷者への車椅子処方—追跡	
調査による問題点の検討	
……………里宇 明元・中島 廣志	
石田 暉・千野 直一……………	209(3)
頸椎間歇牽引における角度因子	
……………伊藤不二夫・木山 喬博…	213(3)
男子脳卒中患者の性機能回復と生	
活指導について：性機能障害	
と心理的側面の関連について	
川平 和美・田中 信行・竹迫 賢一	

片岡 明美・日吉 俊紀・大徳 和久…	283(4)
踏台昇降テストによる片麻痺の全	
身持久性の評価	
窪田 俊夫・山口 恒弘・指宿 忠昭	
大胡田茂夫・角田 忠男・杉浦 俊夫…	289(4)
等運動性理論による等速度他動運	
動時の運動覚に関する検討	
丸田 和夫・白倉 卓夫・小泉 慶一…	371(5)
重度脳性まひ児(者)の日常生活	
における24時間心拍数変動	
……………下村 勉・見松健太郎	
渡辺 敏枝・矢部京之助……………	439(6)
レーザー光線の除痛治療への試み	
……………千野 直一・野田 幸男…	447(6)
脳炎および髄膜炎後遺症の運動機	
能の発達(回復)過程とその	
問題点	
野村 忠雄・辻 成人・河合 久子	
竜沢 裕子・沢村 泰弘・平岡 慎一…	515(7)
脳卒中片麻痺の歩行能力における	
到達水準の予測：一般病院に	
おける成績……………窪田 俊夫・八木 久夫…	611(8)
車椅子処方における身体計測値と	
疾患種類の影響	
大橋 正洋・安藤 徳彦・山本 勝	
前田 淳一・田中 理……………	691(9)
重症心身障害児(者)のエネルギー	
—消費量の推定法の検討	
……………下村 勉・矢部京之助	
篠田 達明・岡田 喜篤……………	699(9)
片麻痺患者の肩関節亜脱臼	
……………野田 幸男・千野 直一…	775(10)
片麻痺と便秘	
岡本五十雄・堀口 信・河内 秀希…	853(11)
型取りゲージ(conformateur)式	
姿勢計による韓国青少年の立	
位姿勢に関する調査：特に姿	
勢是正因子について……………金 龍柱…	859(11)
プラスチック短下肢装具2,3の	
工夫……………小塚 直樹・田原 弘幸	
高松 鶴吉・有園 秀昭……………	939(12)

〔講座〕

＜リハビリテーション医に必要な全身管理＞	
(1) 全身管理(総論)……………長谷川寿美玲……………	47(1)
(2) 高血圧……………浅山 滉・大隈 秀信…	135(2)

- (3) 呼吸器感染症……………長尾 史博… 219(3)
 (4) 心 合 併 症
 小池 純子・伊藤 利之・遠山 慎一… 299(4)
 (5) 慢性閉塞性肺疾患……………山口 明… 377(5)
 (6) 泌尿器合併症……………森田 能子… 457(6)
 (7) 肝機能障害……………沢浦美奈子… 533(7)
 (8) 糖尿病の管理と運動療法
 土肥 信之・遠藤 昌彦・香月 達也… 629(8)
 (9) 消 化 器……………大橋 正洋… 713(9)
 (10) 水・電解質バランス……………木村 彰男… 787(10)
 (11) 血液疾患とリハビリテーシ
 ョン……………石田 暉… 877(11)
 (12) リハビリテーシ ョン医に必
 要なてんかんの知識……………甘楽 重信… 953(12)

<リハビリテーション医学と性の問題>

- (1) リハビリテーシ ョン医学に
 おける性の問題(総論) ……大川 嗣雄…53(1)
 (2) 脊髄損傷と性の問題
 ……………石堂 哲郎・宮崎 一興… 143(2)
 (3) 脳障害と性の問題
 ……………川平 和美・田中 信行… 229(3)
 (4) 骨関節障害と性の問題: 高
 度骨関節障害女性5例の心
 身医学的アプローチ……………蕪木 初枝… 307(4)

<機能修復>

- (1) 脳卒中中の機能回復……………福井 固彦… 385(5)
 (2) 脊髄損傷の機能回復……………柴崎 啓一… 465(6)
 (3) 骨・軟骨損傷の回復過程…林 泰史… 543(7)
 (4) 筋結合組織障害の機能回復
 ……………井上 一… 637(8)

<高次神経機能の評価法>

- (1) 失語の評価法……………伊藤 元信… 719(9)
 (2) 失認の評価法: 半側視空間
 失認の評価…大川 嗣雄・水落 和也… 793(10)
 (3) 失行の評価法……………渡辺 俊三… 883(11)
 (4) 痴 呆……………鹿島 晴雄… 963(12)

[一 頁 講 座]

<義肢のパーツ>

- (1) 義足の部分品……………明石 謙…73(1)
 (2) 膝継手の分類……………中川 昭夫… 153(2)
 (3) 定・可変摩擦膝, プレーキ
 膝……………中川 昭夫… 237(3)

- (4) 油圧, 空圧制御膝……………中川 昭夫… 319(4)
 (5) 股義足の component
 ……………初山 泰弘・中禮 光明… 397(5)
 (6) 骨格義足の components ……武智 秀夫… 477(6)
 (7) 義手の分類と部分品……………明石 謙… 557(7)
 (8) 義手の手先具……………中島 咲哉… 643(8)
 (9) 義手の継手……………中島 咲哉… 729(9)
 (10) 義手のハーネス……………首藤 貴… 809(10)
 (11) 作業用義手……………長島 弘明… 893(11)
 (12) 電 動 義 手……………加倉井周一… 971(12)

[症 例 報 告]

リハビリテーシ ョンセンターで治
 療を行った転換ヒステリーの

1 症例

蜂須賀研二・斎藤 正也・千野 直一

乾 吉佑・石田 暉……………43(1)

気管切開患者のコミュニケーション

ンおよび喉頭機能訓練: 発声

用気管カニューレを使用した

3 症例の経験……………鴨下 博… 133(2)

結核性クモ膜炎の2 症例: 深部覚

障害による失調性歩行

岡島 康友・蜂須賀研二・正門 由久

斎藤 正也・千野 直一・河合 健… 295(4)

Respiratory Quadriplegia に対す

る舌咽呼吸訓練の1 例

平泉 裕・丸山 俊章・栗山 節郎

水間 正澄・中西 俊郎・藤巻 悦夫… 619(8)

股関節亜脱臼を来した脳卒中後

片麻痺の1 例…森田 秀明・宮原 恵子

今村 義典・緒方 甫… 779(10)

小児両側大腿切断の2 例

……………猪飼 哲夫・神前 智一

平井美智子・高柳慎一郎… 783(10)

感覚運動発達遅滞と Shuffling に

ついて: 運動療法の経験と考

察

江口壽榮夫・市川 徳和・石井 秀典

徳弘 孝子・石黒 哲夫・矢吹 了一… 865(11)

[紹 介]

環境制御装置用シミュレータ(模

擬操作装置)の開発と臨床評

価……………奥 英久・相良 二郎

南 久雄・中村 春基… 451(6)

フランスにおける言語治療 (orthophonic) の現況

……………渡辺 俊三・小泉 明
森山 成彬・植本 雅治… 625(8)

下肢関節障害に対する“Proprioceptive”訓練

中山 彰一・井原 秀俊・吉村 理… 705(9)

褥瘡予防および治療機器「エアーマット」の構造と機能について……………大谷 清・小山 昌宏… 945(12)

〔短 報〕

在宅ねたきり老人の死亡調査……………岡本五十雄… 375(5)

脳卒中後片麻痺患者における

Aerobic Threshold, Anaerobic Threshold 測定の可能性

について……………吉田 豊和・緒方 甫
宮原 恵子・浅山 滉… 529(7)

〔展 望〕

障害者水泳プールの一考察

……………矢部京之助・指宿 忠昭… 365(5)

〔解 説〕

金属製歩行補助杖 (いわゆる 1 本杖) 基準化を以て: 杖学

入門のために……………今田 拓… 871(11)

中間施設問題の根底にあるもの…今田 拓… 951(12)

〔調 査〕

一国立療養所における脳卒中リハビリテーションの現状

里宇 明元・峯尾 喜好・儀武 三郎
富安 忠雄・石原 博幸・青柳 昭雄
千野 直一…………… 521(7)

〔対 談〕

アメリカにおける小児切断者の対策……………Y. Setoguchi・加倉井周一… 58(1)

〔印 象 記〕

第 2 回 リハビリテーション工学

国際会議

田中 理・沖川 悦三・土嶋 政宏

・畠山 卓朗・田村 徹…………… 66(1)

第 26 回 日本義肢装具研究会……………千野 直一… 148(2)

第 14 回 神奈川リハビリテーション研究会……………白野 明… 150(2)

第 8 回 リハビリテーション交流

セミナー……………澤村 誠志… 315(4)

第 22 回 日本リハビリテーション

医学会総会……………野島 元雄… 805(10)

〔学 会 報 告〕

第 41 回 関東地方リハビリテーション

医学会懇話会特別例会……………加倉井周一… 63(1)

第 42 回 関東地方リハビリテーション

医学会懇話会……………大井 淑雄… 393(5)

第 43 回 関東地方リハビリテーション

医学会懇話会……………上田 敏… 801(10)

第 1 回 東海リハビリテーション

懇話会……………村地 俊二… 473(6)

第 2 回 東海リハビリテーション

懇話会……………室賀 辰夫… 962(12)

第 23 回 九州リハビリテーション

医学懇話会……………北川 敏夫… 551(7)

第 24 回 九州リハビリテーション

医学懇話会……………高松 鶴吉… 889(11)

〔ひ と〕

昭和 59 年度毎日社会福祉顕彰受賞

者 今西孝雄 氏 ……………林 次一… 239(3)

昭和 59 年度高木賞受賞者—巨大な

実践的指導者— 七戸幸夫 博士……………河邨文一郎… 318(4)

昭和 59 年度朝日社会福祉賞を受賞

された 岡崎英彦 先生 ……………鎌田昭二郎… 396(5)

日本リハビリテーション医学会第

22 回 会長 高橋 勇 教授…五味 重春… 475(6)

〔追 悼〕

松本征二 先生を偲ぶ ……………中村 健二… 970(12)

〔書 評〕

「Behavioral Assessment and Rehabilitation of the Traumatically Brain-Damaged」

Barry A. Edelstein, et al 著

……………大橋 正洋… 18(1)

「神経筋疾患」五味重春 監……………今村 義典… 147(2)

「統計学入門」杉田暉道 著 ……松山 秀介… 158(2)

「心筋梗塞とリハビリテーション」

川初清典・他 訳 ……木村 彰男… 181(3)
「脊髄損傷マニュアル リハビリテーション・マネージメント」
安藤徳彦・他 著 ……間嶋 満… 235(3)
「老人のリハビリテーション」(改訂第3版) 福井閑彦 著 ……大友 英一… 325(4)
「神経心理学入門」山島 重 著…岩田 誠… 351(5)
「Textbook of Pain」Patrick DW
他 著 ……檀 健二郎… 446(6)
「東洋医学を学ぶ人のために」高木健太郎・他 監 ……大島 良雄… 507(7)
「失語症言語治療の理論と 実際」
横山 巖・他 監訳 ……綿森 淑子… 527(7)
「言語治療マニュアル」福迫 陽子
・他 編 ……緒方 甫… 704(9)
「もう一つのカルテ」高松鶴吉 著
……………高橋 孝文… 718(9)
「膝関節の外科」第2版 渡辺正毅・他 編 ……小林 晶… 754(10)
「図解痛みの治療<神経ブロック療法を中心として>」第2版
山本 亨・他 著 ……石田 肇… 762(10)
「運動器疾患とリハビリテーション」岩倉博光・他 編 ……大川 弥生… 799(10)
「失語症の記録<奪われた言葉・取り戻した言葉>」笹沼澄子・他 編 ……木村 彰男… 804(10)
「膝診療マニュアル」腰野富久 著
……………森田 秀明… 857(11)
「医療経済学・臨床医の視点から」
二木 立 著 ……大井 淑雄… 882(11)
「医療・障害者福祉の原点;海外福祉を視る」児美美都子 著
……………二木 立… 892(11)

「障害児のための 発達療法」小野
啓郎 監……………野島 元雄… 919(12)
「医療経済学」二木 立 著……………福井 次矢… 923(12)

〔ニュース〕

9, 28, 34, 57, 71 (1), 93, 100, 133, 141, 149, 151 (2),
175, 190, 218, 228 (3), 263, 287, 294, 317 (4), 357,
370, 374, 384, 391 (5), 423, 438, 456, 464, 474 (6),
496, 501, 519, 531, 542, 549 (7), 597, 604, 610, 617, 623,
635, 641, 649 (8), 662, 667, 675, 697, 735, 728 (9),
778, 782, 786, 792, 808(10), 836, 852, 869, 876, 887 (11),
927, 949, 977(12)

〔お知らせ〕

123 (2), 236 (3), 314 (4), 342 (5), 416, 449,
482 (6), 570, 584, 585, 592 (8), 681, 682 (9), 745
(10), 829, 843 (11), 937(12)

〔文献抄録〕

75 (1), 155 (2), 241 (3), 321 (4), 399 (5),
479 (6), 559 (7), 645 (8), 731 (9), 811 (10),
895(11), 973(12)

〔その他〕

<投稿規定>

80 (1), 159 (2), 240 (3), 305 (4), 403 (5),
483 (6), 563 (7), 650 (8), 736 (9), 816 (10),
900(11), 950(12)

<訂正・おわび>

298 (4), 575 (8)